2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月4日

上場会社名　　カンダホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　9059　　ＵＲＬ　https://www.kanda-web.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）原島　藤壽
問合せ先責任者　（役職名）経理部長　　（氏名）河合　健吾　　ＴＥＬ　03-6327-1801
半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年12月１日
決算補足説明資料作成の有無：　無
決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	26,588	1.5	1,710	△11.2	1,775	△12.2	1,013	△22.5
2026年３月期中間期	26,192	△0.0	1,926	8.0	2,021	10.4	1,307	10.3

（注）包括利益　2027年３月期中間期　1,053百万円（△30.6%）　2026年３月期中間期　1,518百万円（30.9%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	47.30	―
2026年３月期中間期	61.05	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	48,826	28,898	59.2
2026年３月期	48,067	28,091	58.4

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　28,898百万円　2026年３月期　28,091百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	11.50	―	11.50	23.00
2027年３月期	―	13.00			
2027年３月期（予想）			―	13.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,200	3.5	3,810	4.5	3,900	2.6	2,555	4.0	119.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：　無

新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　有

(注)詳細は、添付資料Ｐ．７「２．中間連結財務諸表及び主な注記（３）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	23,308,720株	2026年３月期	23,308,720株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	1,883,098株	2026年３月期	1,883,098株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	21,425,622株	2026年３月期中間期	21,425,622株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料Ｐ．２「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や賃上げの継続を背景に、個人消費やインバウンド需要は底堅く推移したものの、物価高の長期化などにより、個人消費の回復には一部足踏みが見られました。また、世界経済においては、地政学的リスクの継続に加え、各国の政策動向や中国経済の減速などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、物流業界におきましては、国内貨物輸送量の本格的な回復には至らず、国際貨物についても地域や品目によって荷動きにばらつきが見られる状況が続きました。

当社グループでは、国内部門において、既存取引先における取扱量の増加により、前年同期比で増収となったものの、燃料費や人件費をはじめとする各種コストの上昇などにより減益となりました。また、国際部門においては、取扱量の減少により、前年同期比で減収減益となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の営業収益は26,588百万円（前年同期比1.5%増）となり、営業利益は1,710百万円（前年同期比11.2%減）、経常利益は1,775百万円（前年同期比12.2%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,013百万円（前年同期比22.5%減）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

（流動資産）

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は、22,188百万円（前連結会計年度末は21,025百万円）となり、1,163百万円増加しました。現金及び預金の増加807百万円、受託現金の増加498百万円、受取手形、営業未収金及び契約資産の減少104百万円が主な要因です。

（固定資産）

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は、26,637百万円（前連結会計年度末は27,042百万円）となり、405百万円減少しました。建物及び構築物（純額）の減少353百万円が主な要因です。

（流動負債）

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は、14,787百万円（前連結会計年度末は14,339百万円）となり、448百万円増加しました。短期借入金の増加223百万円、預り金の増加388百万円が主な要因です。

（固定負債）

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は、5,140百万円（前連結会計年度末は5,637百万円）となり、497百万円減少しました。長期借入金の減少520百万円が主な要因です。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、28,898百万円（前連結会計年度末は28,091百万円）となり、807百万円増加しました。利益剰余金の増加766百万円が主な要因です。

この結果、自己資本比率は0.8ポイント上昇し、59.2%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の通期連結会計年度の業績予想につきましては、前回発表（2026年５月15日付）の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な不確定要素や今後の業況等により、実際の業績とは異なる場合があります。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,822	11,629
受託現金	3,685	4,184
受取手形、営業未収金及び契約資産	5,522	5,418
棚卸資産	168	217
前払費用	297	295
リース投資資産	8	8
その他	547	458
貸倒引当金	△26	△24
流動資産合計	21,025	22,188
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,511	8,157
土地	12,181	12,181
その他（純額）	2,463	2,520
有形固定資産合計	23,155	22,859
無形固定資産	438	380
投資その他の資産	3,448	3,398
固定資産合計	27,042	26,637
資産合計	48,067	48,826
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,058	2,961
短期借入金	3,994	4,217
未払法人税等	787	741
預り金	3,882	4,271
賞与引当金	380	453
関係会社整理損失引当金	－	14
その他	2,235	2,127
流動負債合計	14,339	14,787
固定負債		
長期借入金	2,156	1,636
リース債務	145	134
役員退職慰労引当金	216	208
退職給付に係る負債	1,294	1,330
資産除去債務	100	99
その他	1,724	1,730
固定負債合計	5,637	5,140
負債合計	19,976	19,927

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,772	1,772
資本剰余金	1,633	1,633
利益剰余金	24,203	24,970
自己株式	△401	△401
株主資本合計	27,208	27,975
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,019	1,049
為替換算調整勘定	△156	△145
退職給付に係る調整累計額	19	19
その他の包括利益累計額合計	882	923
純資産合計	28,091	28,898
負債純資産合計	48,067	48,826

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業収益	26,192	26,588
営業原価	23,075	23,594
営業総利益	3,116	2,993
販売費及び一般管理費		
役員報酬	208	226
給料及び手当	313	327
賞与引当金繰入額	43	53
退職給付費用	19	20
役員退職慰労引当金繰入額	12	13
その他	591	642
販売費及び一般管理費合計	1,190	1,283
営業利益	1,926	1,710
営業外収益		
受取利息	2	7
受取配当金	49	79
為替差益	21	－
その他	65	51
営業外収益合計	137	138
営業外費用		
支払利息	30	35
保育園運営費用	11	11
為替差損	－	22
その他	0	2
営業外費用合計	42	72
経常利益	2,021	1,775
特別利益		
固定資産売却益	11	25
投資有価証券売却益	33	－
特別利益合計	44	25
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
リース解約損	0	－
損害賠償費用	28	－
関係会社整理損失引当金繰入額	－	14
特別損失合計	28	14
税金等調整前中間純利益	2,037	1,786
法人税等	729	773
中間純利益	1,307	1,013
親会社株主に帰属する中間純利益	1,307	1,013

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	1,307	1,013
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	182	29
為替換算調整勘定	24	10
退職給付に係る調整額	2	△0
その他の包括利益合計	210	40
中間包括利益	1,518	1,053
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,518	1,053

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。